

重要事項と覚え方 | 問1・問2の解答

問題で用いた資料を再掲する。

次の文と資料について、問1・問2に答えよ。

記号	観察された働き
P	形質細胞から分泌され、特定の抗原と結合する
Q	副腎から分泌され、糖新生を促進する

問1

②。分泌されて抗原と結合するタンパク質は抗体である。①・③は細胞。④は認識される側の物質であり、抗体と同義ではない。

問2

Qは糖質コルチコイド、副腎皮質。ナトリウムイオンの再吸収を促すのは鉱質コルチコイドである。副腎髄質のアドレナリンも血糖濃度を上げるが、分泌部位と主な働きが異なる。

重要事項と覚え方 | 問3・問4の解答

問題で用いた資料を再掲する。

細胞	この資料での働き
B細胞（免疫系）	形質細胞へ分化する
NK細胞	自然免疫で感染細胞などを排除する
B細胞（ランゲルハンス島）	インスリンを分泌する

問3

免疫系のB細胞とNK細胞。ランゲルハンス島B細胞はホルモンを分泌する細胞であり、リンパ球ではない。同じ略称でも、どの器官・系の細胞かを読む必要がある。

問4

NK細胞はリンパ球だが、自然免疫として働く。リンパ球という細胞の分類と、自然免疫・獲得免疫という働きの分類を同一視できない。

重要事項と覚え方 | 問5・問6の解答

問題で用いた資料を再掲する。

地域	特徴
X	温暖で、夏に乾燥する。オリーブが代表例
Y	温暖・湿潤で、スダジイやタブノキが代表例
Z	亜熱帯で多雨。ガジュマルやヘゴが代表例

問5

X：硬葉樹林、Y：照葉樹林、Z：亜熱帯多雨林。夏の乾燥と、湿潤な気候を区別する。スダジイ・タブノキは本教材では照葉樹林の代表例として整理する。

問6

本州中部では森林限界の標高は約2,500mが目安となるが、森林限界の標高は地域や緯度などによって異なる。数字と適用する地域をセットにする。

参考資料

範囲・概念の確認に用いた公的資料。問題・数値・図は独自制作であり、共通テストの過去問ではない。

文部科学省 | 高等学校学習指導要領解説 理科編・理数編

大阪公立大学附属植物園 | 樹林型

文部科学省 | 平成27年度第1回 高卒認定試験 生物基礎・第4問

日本医療研究開発機構 | NK細胞の分類（用語解説）